



産業廃棄物処理計画書

29年6月30日

都道府県知事
(市長) 殿

〒877-1221
提出者 大分県日田市大字花月(伏木町)4009番地の57
住 所 有限会社 デイリーファーム 本正
氏 名 代表取締役 本川 正浩
TEL/FAX 0973-24-9932
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	有限会社 デイリーファーム本正
事業場の所在地	大分県日田市大字花月 4009番地の57
計画期間	29.4.1 ~ 30.3.31
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	農業
②事業の規模	乳牛 170 和牛 14
③従業員数	5
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物のふん尿 → 自ら堆肥化 動物の死体 → 化製場へ 委託処理

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

牧場主

↓ 廃棄物処理方針の決定
 ↓ 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認

事務員

廃棄物処理計画の作成
 委託契約の締結事務
 産業廃棄物管理票の交付・管理
 行政等への各種報告

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (29 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	動物物の死体
	排 出 量	3.000 t	6 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ふん尿	
	排 出 量	3.000 t	6 t
	(今後実施する予定の取組)		
なし			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 (28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	2.500 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	2.500 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 (28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	500 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	500 t	t
(今後実施する予定の取組)			
なし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	7 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	なし		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	
	全処理委託量	6 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			